



中央小学校
あいさつ運動

3月定例会	6月定例会	令和4年度一般会計補正予算…………… 2～3P
		学校プールに関する提言書提出…………… 7P
9月定例会	12月定例会	ズバリ町政を問う！ …………… 8～15P

志免町っていいね!



シニアクラブ連合会の
高齢者スマホ勉強会開催中

志免町シニアクラブ連合会では独自に今年4月から8月にかけて、加盟単位シニアクラブ会員さんのスマホ使用者対象にスマホ講師養成講座を開催しています。講座終了後は受講者が各自のクラブで講師役となりスマホ勉強会を開き、スマホの利便を伝授して皆さんに享受していただくことが目的です。

「携帯会社の講習会受けたが理解できん、説明自体が分からん」など聞き及び、高齢者同士で教え合えば成果は出るものと期待しています。

勉強会はお茶会などを利用して「気兼ねなく・気さくに・気軽に・気長に」続けていけたらと思います。皆で助け合い、暮らしを充実させ元気なシニア層の創出こそ我々シニアクラブの仕事です。

志免町シニアクラブ連合会



私にもできるかな!?



スマホ講師養成講座

編集後記

開催日 6月17日、21日、29日
7月6日、11日

令和4年度になって、初の議会だよりとなります。夏の始まりを感じさせるセミの鳴き声や参議院選挙の演説の声などが聞こえているなかでの作成でした。今回からも広報作成業者は、引き続き(株)三光様へお願いし、デザインなどもさらに見やすく改良しました。これからも力を合わせて、より読みやすく充実した紙面づくりを行っていきます。よろしくお祈りします。

議会広報特別委員会



議会広報特別委員会

委員長 亀崎 大介 委員 大西 勇
副委員長 岩下 多絵 大熊 則雄
発行責任者 丸山 真智子 小森 弘美
稲永 隆義

お知らせ お気軽に
傍聴にお越しください。

次回の定例会は

9月2日予定

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。ぜひお越しください。

手話通訳(要申込み)、車椅子席もあります。詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場4階です。

メールアドレス gikai@town.shime.lg.jp





主な歳出

スマホなら任せんしゃい!!

21万円増↑

シニアクラブ連合会の各単位クラブにおける講師を養成するための講座補助金

委員会 町民への公平性の観点からみると、適切な補助であるのか、考え方を説明すべきであるのに所管課の説明は不十分だった。「デジタル格差の解消」という問題は、シニア世代に限った問題ではない。受講者はシニアクラブだけではなく町内会などにも広げて取り組むべきである。また、事業実施後の検証をすべき。これらのことに対応することを確認し事業を承認した。



※裏表紙に関連記事があります。

西小第5、6、7学童着工

4,437万円増↑

学童保育所工事費用として別途、施設賃借料1億3,200万円(令和4年契約締結の日から令和16年3月31日まで)が債務負担行為として計上された国、県の補助を差し引いた町負担分(一般財源)は、7,068万円になる予定

委員会 学童保育所への移動時等における安全性や責任の取り決めなど、十分に注意するよう要請した。



プレミアム率30%に引き上げ!

3,230万円増↑

電子商品券の販売額を1億円から2億円に、プレミアム率を20%から30%に引き上げるため

- ・利用できる期間……令和4年10月1日～令和5年1月31日
- ・利用対象者………志免町民に限らず誰でも購入できる

シーメイトの湯 省エネ型新ボイラーへ

1,064万円増↑

シーメイトの湯のボイラーが老朽化したため、取替えるもの現在2機で稼働しているが、更新後は省エネ型となるため1機で運転が可能となる

6月定例会

6月定例会は、3日から14日まで12日間の会期で開かれました。議案5件のうち議案5件を可決。人事案件2件に同意しました。一般質問は6月6日、7日の2日間で7人が行いました。

令和4年度 一般会計補正予算(専決処分を含む)



1億9,653万円増↑
総額 160億6,496万円

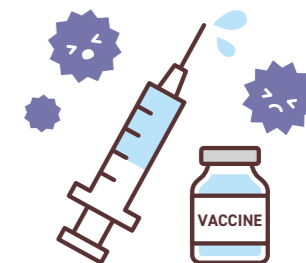
主な歳入

コロナウイルスワクチン4回目始まる

4,343万円増↑(同額歳出あり)

新型コロナウイルスワクチンの4回目の追加接種の実施体制確保のため

委員会 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について、委員会からも臨時交付金を活用した様々な事業について提案を行った。事業の実施について協議するとの回答を得た。また、接種券等の郵送漏れや未配布への対応には、漏れがないように最善の注意を払うよう意見があった。



コロナ禍で生活急変の子育て世帯を応援

5,500万円増↑(同額歳出あり)

(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)
新型コロナウイルス感染症の影響を受けて急変し、令和4年度分の住民税均等割が非課税となったと認められた人も含む

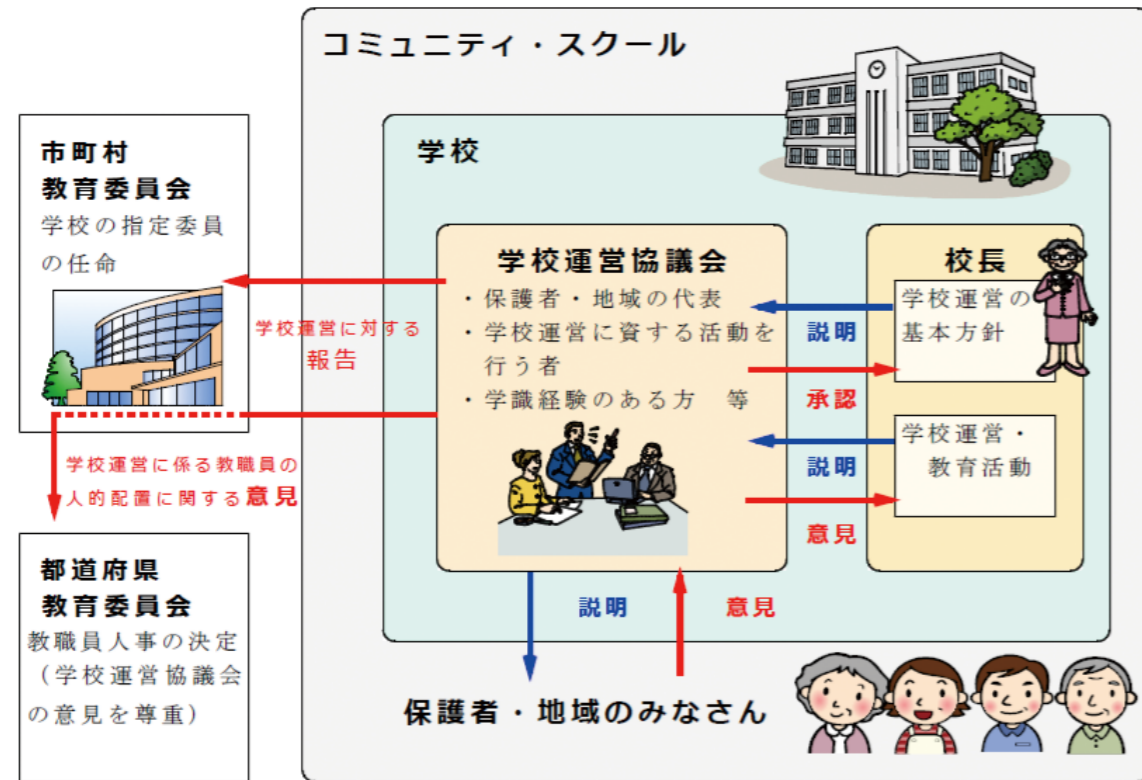
住民税非課税世帯を応援

2,000万円増↑(同額歳出あり)

コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」において、真に生活に困っている方々への支援措置を強化するもの



総務文教常任委員会 開催日 4月19日、5月20日、5月31日



コミュニティ・スクールのイメージ(西小学校HPより)

全小中学校でコミュニティ・スクール開始

我々の意識改革が最も重要

今年の4月から、全小中学校でコミュニティ・スクールが始まった。コミュニティ・スクールとは学校運営協議会を設置している学校のこと、地域の意見を学校運営に反映させる仕組みのこと。

目的は学校が掲げる教育目標の実現に向け、地域住民及び保護者が一体となって児童生徒の健全育成に取り組むもの。

今年度の全小中学校での共通取組

挨拶を通して、小中学校及びその地域・家庭が一体となって子どもを育てる。

学校運営協議会が始まって変わった点や追加になった点は何か。

取組み自体はこれまで学校と地域で築かれたものを継続するが、変えたいのは意識で、当事者意識を持って、自分たちに何ができるかという意識改革に力を入れる。それが志免スタイル。

委員会

教育委員会がコミュニティ・スクールにおいて学校・家庭・地域が子ども達の教育を、自分ごととし、当事者意識への意識改革を最重要視して受止め止めた。まずは挨拶運動から。注視するとともに協力していく。

今の家庭には地域で取り組むという意識は薄い。

そのような現実があるから始まったとも言える。学校から地道にそこを浸透させるのがまず第一歩で大事だと考える。

人の意識を変えるのは大変難しいが。

挨拶運動に期待している。運動の課題や成果を学校運営協議会と子ども達とも定期的に熟議し、それぞれにフィードバックすることが大切と考える。

条例・主な議案

土地に係る固定資産税の負担軽減へ



令和4年度限りの措置として、商業地等に係る課税標準額の上昇幅を、2.5% (現行:5%)とする。

Q この調整措置による影響は。

A 約2,400万円程の減収が見込まれる。

省エネ改修が行われた既存住宅に係る固定資産税の減額措置の拡充



従前、熱損失防止改修工事が行われた住宅が当該減額措置の対象になっていたところ、熱損失防止改修工事だけでなく、高効率給湯器等の取り付け工事等もその対象となり、減額措置の対象となる工事が拡充された。

熱損失防止改修工事は、窓、床、天井、壁の断熱改修工事のこと。

高効率給湯器等とは、高効率給湯器、高効率空調機、太陽光発電装置又は太陽熱利用システムの設置工事等のこと。

当該住宅の家屋部分の固定資産税の3分の1が減額される。

Q 従前の減額措置された工事の申請は何件くらいか。

A 年間1件あるかないか。

Q 知らない町民の方が非常に多いのでは。PRを検討すべき。

A ホームページには掲載しているが、広報等も検討する。

国保税 高所得者層値上げへ



反対者 末藤

医療分にかかる課税限度額を引き上げることによって、高所得者層には負担をかけることになるが、中間所得層の負担を軽減するもの。

- 基礎課税分年額 63万円→65万円
 - 後期高齢者支援金分年額 19万円→20万円
- 令和4年4月1日から施行

空き家等対策 ついに一歩前進!



長年取り組んできた空き家問題解決に向け、志免町空き家等対策協議会を設置するための条例が制定される。 公布の日から施行



学校プール調査研究特別委員会 開催日 3月1日、4月14日、5月23日、6月7日



プリヂストンスイミングスクール志免校視察(令和3年11月22日)



6月14日に世利町長へ提言書を提出



老朽化した東小学校プール



6月14日に世利町長へ提言書を提出

提言書の全文は
志免町議会の
ホームページに
掲載しています!



**議会から町長へ
提言**
志免町議会では、学校プール調査研究特別委員会を設置し、今後の在り方について検証し調査・研究を行ってきたところである。その結果として、教育的な面、財政的な面、土地活用に関する面、3つの要素から判断すると、将来の水泳授業については民間委託を進めることが、志免町の学校教育の充実を図ると同時に、町内外において志免町の教育力向上に取り組み姿勢を示すことが出来ると考え、志免町議会として全校に水泳授業の民間委託を進めることを提言する。

水泳授業の民間委託を

学校プールに関する提言書提出

**水泳指導
業務委託のまとめ**

- 1 教育力アップ、体力アップにつながる、町の魅力アップにつながる。
- 2 町内の民間事業所との連携、活用は地域力アップにつながる。
- 3 教師の働き方改革、水泳授業での負担軽減につながる。
- 4 水泳教室に通える子、通えない子の泳力、習得機会の格差解消につながる。
- 5 プールを自校で運営していく場合の1校あたりの想定経費は、5年に一度想定される全面改修建設費用約2億5,000万円、15年に1度想定される修繕改修工事費約1,500万円、年間運営費170万円程度などである。全校委託への切替えをすることで経費の削減が期待できる。
- 6 プール跡地の土地活用が可能になる。

厚生建設常任委員会 開催日 4月19日、5月18日、5月31日



無責任なエサやりで猫は繁殖します



多頭飼い崩壊から保護された仔猫



町が貸出する猫除けセンサー

困ったな!? ノラ猫問題

ノラ猫問題を解決するには、地域の「猫を助けたい方」と「猫に困っている方」とがお互いに歩み寄りの気持ちを持ち、長期的な視点で解決を目指すことが大事である。

**しめ広報にて
啓発活動を行った結果**

「猫を助けたい方」は、地域猫活動団体が今年3月に新たに1団体加わり、現在4団体となり地域の環境美化のため活動されている。町は、今年度も不妊去勢手術費の委託料、合計126万円予算計上し支援していく。

「猫に困っている方」からは、猫除けセンサーの貸出への問合せが増え、4機準備していたが足りず、今年度10機に拡充し対応している。

利用者アンケートでは、ほとんどの方が「効果があった」と回答。貸出期間は最大で20日以内、その後希望者には購入をお願いしている。

ノラ猫問題を解決するには時間がかかる、町内会等でも意識を高め地域で解決していくことが大事。やは

りそれには行政主導での周知活動が必要である。

委員会からの提案

- 町として、町民の良好な生活環境の保持に寄与することを目的とするならば、事業としてしっかり予算をつけて取り組むべき活動団体へのバックアップ、例えば、町からの依頼で動いていると住民が一目見てわかるようなバッチャやワッペン等の作成
- 猫除けセンサーの購入時の補助金の検討





町内会加入を増やす取組は

町長 各町内会毎に努力をお願いします



おおくまのりお
大熊 則雄 議員

こちらから一般質問の
動画が視聴できます



大熊 志免町の町内会加入率は、どれくらいか。また、近隣町は。

まちの魅力推進課長 志免町の加入率は、令和3年3月31日時点で87.73%。また、近隣市町の加入率は、福岡県が公表しており、令和4年1月1日現在で、宇美町76.01%、篠栗町67.3%、須恵町61.4%、新宮町80%、粕屋町87.9%、久山町86.8%、古賀市76.3%となっている。



大熊 それに対して志免町の加入率は落ちていないか。

まちの魅力推進課長 町では県からの調査依頼を受けて、平成30年度から加入率の調査をしている。平成30年度が88.25%、令和元年度87.88%、令和2年度87.7%。この3年間で0.5%程度落ちている。

大熊 町内会に入っても何もないという事で脱退する人が多い。把握しているか。

まちの魅力推進課長 町では、脱退した世帯を把握していないが、町内会の加入率調査は、先程申ししたように行っている。その都度把握していないが、町民の方や町内会長から町にご相談やお問合せを受けている。

ごみ屋敷の対応はどうする

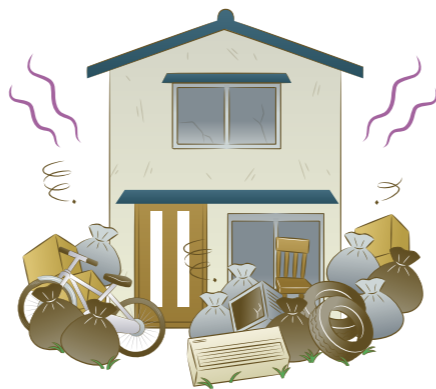
町長 そうなる前の対応が必要

大熊 前も一回質問したが進んでいない。

町長 片づけたくても片づけられない方もいる。地元の方としっかり相談しながら、初期対応をしっかりとしていかなければならないと思っている。

大熊 ごみ屋敷への対応は。

生活安全課長 臭いや衛生面など周辺に生活環境被害が生じていないか現地で確認する。次に、当事者と面会し、廃棄物処理法及び志免町廃棄物の処理及び清掃に関する条例等により指導する。



町政を問う!

大熊 則雄 議員

9P

- ① 町内会加入を増やす取組は
- ② ごみ屋敷の対応はどうする

牛房 良嗣 議員

10P

- ① 人生100年時代、シニアに仕事を

小森 弘美 議員

11P

- ① ひとり暮らし高齢者の見守りは
- ② 認知症サポーター活躍の拡大を

岩下 多絵 議員

12P

- ① 赤ちゃんウエルカム町のづくり

大西 勇 議員

13P

- ① フォトスクリーナーの導入を

丸山 卓嗣 議員

14P

- ① 災害危険箇所の周知徹底を
- ② 消防団について町の認識は

末藤 省三 議員

15P

- ① 部活動の顧問のあり方について

- 一般質問とは議員が町政全般(一般事務・事務の執行状況・将来に対する方針など)について、町長など執行機関の考えを議員個人として問いただすことです。質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で*1問1答で行います。
*質疑、答弁を理解するまで繰り返す方法
- 会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。詳細は会議録(HP・図書館・各公民館に置く)をご参照ください。掲載は質問順としています。





フォトスクリーナーの導入を

町長 是非導入に向けて調整して行く



おおにし いさむ 大西 勇 議員
こちらから一般質問の動画が視聴できます

大西 現在の検査方法と精密検査が必要と判断された割合は。

健康課長 弱視とは、視力の発達が障害されて起きた低視力を指し、眼鏡をかけても視力が十分でない場合を指す。原因は、先天性白内障などの目の病気があるなどで視力が悪いもの。
視力が発達する3ヶ月頃から3歳までに斜視や屈折異常、遠視、近視、乱視があり、目の正常な部分しか働かず視力が上がらなかったことによる。
早期発見で治療が可能。

大西 日本眼科学会によると弱視の子はもともと見えにくい状態が当たり前で、見えないとか見えにくいとか訴えることはほとんどないため、3歳児健診で弱視の早期発見が必ずしも良い成果を上げていない。現在の検査では発見されるべき多くの子を見逃している。74.6%が見逃されていると言う報告もある。そこで日本小児眼科学会は3歳児健診について、視覚異常の検出精度を向上させるため、視力検査に加えてフォトスクリーナーを用いた屈折検査や斜視の検査を併用することが望ましいと提言している。



5秒から10秒ほどで測定



異常判定の場合



異常なしの場合



● 育休退園、育児休業等への課題について

大西 弱視とはどういう状態か治るのか、どうしてなるのか。

健康課長 絵カードを使用し片目ずつ検査する。
令和3年度に精密検査が必要とされた方は4.5%。483名中22名。

出できる。本体は軽く携帯でき、母親の膝の上でも検査可能。
乳幼児の検査をスムーズに行える工夫がされ、数秒で検査が自動的に終了する。

町長 このフォトスクリーナーは、今言われるように簡単な操作で発見できる。これは乳幼児から大人まで目の機能上の問題を迅速かつ的確に検知することを目的に開発されたもの。屈折の異常や斜視の有無を検

赤ちゃんウエルカムの町づくり

町長 現行の取組みをしっかりと進める



いわた かずえ 岩下 多絵 議員
こちらから一般質問の動画が視聴できます

岩下 町民みんなで赤ちゃんの誕生を喜ぶ「ほっこりとあたたかな志免町」を目指し質問をする。全国的出生数減少の中で過去3年のわが町の出生数は。

住民課長 令和元年420人、令和2年423人、令和3年406人。

岩下 参考のため全国の出生数は。

住民課長 平成30年91万8,400人、令和元年86万5,239人、令和2年84万835人。

岩下 出生数減少は大きな問題。一人でも多くの赤ちゃんの誕生を

願う一方、事情を抱え出産を悩む女性もいる。「妊娠SOS」等の相談窓口の設置や相談に対応する民間ボランティアへの紹介等はあるか。

健康課長 妊娠的を絞った窓口はなく、子育て世代包括支援センターで保健師の相談を受けられる。また、民間団体との連携現在なし。

岩下 不妊治療の助成の現状は、対象となる治療内容、対象者が限られる。町としてもっと寄り添った支援への考えは。

健康課長 人口受精は令和4年度から保険適用になるため現在独自の支援への考えはない。

岩下 ふるさと納税を支援に充てる自治体もあるが。

町長 現行の支援で良いと考える。

岩下 男性不妊についても知ってほしい。生殖可能年齢カップルの15%は不妊であると言われ、その



普及が求められる里親制度



原因の48%は男性にあるとデータがある。不妊原因の男女比は半々。不妊が疑われる場合、検査は夫婦揃って受けるのが妊娠への近道ということを行政発信の広報等で周知してほしい。

町長 是非とも周知を広報等でやりたい。

岩下 里親制度への支援について、現在、日本全国に親と暮らせない子ども達が45,000人もいる。

8割は施設で過ごし、里親への委託は2割程度。福岡市は里親制度の先進地52.5%の子ども達が里親の下で過ごしている。わが町の考えは。

子育て支援課長 町としても協力する。問合せには説明を行い、詳細は児童相談所への案内になる。

岩下 里親になるには特別な資格等があるのか。

岩下 最後に町長の総括を。

町長 里親制度についての周知はまだまだ。これから協議も必要。子育て世代に選ばれる町としてしっかりと取組みを進めたい。



部活動の顧問のあり方について

教育長 本人の承諾を得て決定している



すえふじ しょうぞう 末藤 省三 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます

末藤 教師の多忙化の要因となっている部活動顧問のあり方について、文科省が発表した内容は、
学校教育課長 公立の中学校の運動部活動のあり方を検討している。スポーツ庁の有識者会議は、休日の部活動指導を地域や民間の団体に委ねるといった地域移行を3年間で達成する提言案を提示。今後さらに少子化が進めば運動部活動は、廃部や縮小に追い込まれ、現状の形を維持するのは極めて困難であるとし、段階的に地域移行することを目指している。
地域移行のもう一つの目的は、教員の長時間労働の背景として部活動顧問の負担が重いことに関する

末藤 志免町の実態はどうか。
学校教育課長 教員の負担軽減について、一つの部に複数の顧問を配置することや外部指導者を活用

る学校の働き方改革としている。
末藤 文科省からの通達内容と、志免町の実態はどうか。
学校教育課長 部活は生徒の自主的、自発的な参加により行われるもので、学習意欲の向上や責任感、連帯感の育成等にも資するものである。学校教育の一環として体力や技能の向上だけでなく、教科学習とは異なる集団での活動を通じて人間形成の機会や、多様な活躍ができる場である。部活動の設置や運営については、必ずしも教師が担う必要のない業務と位置づけられており、教師の献身的な勤務によって支えられている部分が大きく、長時間労働の要因であることや、指導経験のない教師には多大な負担となっていることが前提としてある。

末藤 部活動顧問について、文科省は必ずしも教師が担う必要のない業務と通知が来ているが、
教育長 全教員が顧問にならなければならぬということや、この部活動の顧問をやりなさいというようなパワハラめいたことではなく、希望調査を行って、その配置状況などを勘案した上で調整して最終的に本人の承諾を得た上で決定している。今後教師の希望を活かした配置や顧問の状況により、部活動全体の動きを作っていく。



その他の質問

- プラスチック資源循環促進法について
- 食料危機による町民生活への影響について

災害危険箇所の周知徹底を

生活安全課長 防災ハザードマップを全戸配布



まるやま たくじ 丸山 卓嗣 議員

こちらから一般質問の動画が視聴できます

丸山 土砂災害危険箇所の周知は、**生活安全課長** 防災ハザードマップを令和元年度に全戸配布。
丸山 ため池の管理状況は。
都市整備課長 降雨前後の水位確認。日常的に周辺の草刈り。
丸山 浸水被害の7割は内水氾濫だ。浸水危険箇所の調査点検は。
都市整備課長 水路内の土砂・ゴミの撤去。転倒堰の点検。
丸山 町の初動態勢は。
生活安全課長 第1次配備から第4次配備まで設けている。
丸山 ハザードマップの周知。初動体制は行政の責任が問われる大きな要素である。今後も徹底を。

志免町防災ハザードマップ



消防団について町の認識は

町長 町に必要不可欠な組織

丸山 消防団は消火活動のみならず多数の動員を要する大規模災害時の救助活動。祭りの警備など多岐にわたる地域に密着した活動を展開している。消防団の役割や重要性について町長の認識は。
町長 町に必要不可欠な組織だ。
丸山 その重要性をもっと町民の皆さんに知ってもらう事が大事だ。
町長 知らせていくことは重要だ。
丸山 団員減少に対する認識は。
町長 加入促進に努めていきたい。
丸山 全国的に取り組まれている、OB消防団や女性消防団といった機能別団員制度を検討してみても。
町長 OB消防団の組織化は非常にハードルが高い。女性消防団は積極的に進めたい。
丸山 団員減少に対する取組は。
生活安全課長 処遇改善。消防団の重要性を発信する周知活動。
丸山 団員確保には時代に即した改革が必要。町の考えは。
町長 団と協議しながら若い方たち



3年ぶりに開催された、町の操法大会(6月12日)

が入りやすい環境を作りたい。
丸山 消防団の皆さんが町のために誇りを持って活動できる環境をつくりたいと強く思っている。そのために、まずは多くの方々に消防団の重要性・必要性を知って頂くことが必要と考えている。



政務活動費を公表します

令和3年度(4月～3月)分 政務活動費 どう使ったか公表します



政務活動費ってなに?

議員が調査研究その他の活動を行うために経費の一部として交付されるものです。志免町では、議員に対して、一人当たり月額2万円が交付されています。



どういうものに使えるの?

議員が行う調査研究、広報、広聴や研修会への参加など、町が抱える課題や町民の意思を把握し、町政に反映するための活動などが対象になります。政党活動、選挙活動、後援会活動、私人としての活動のための経費等は対象なりません。



お金が余ったらどうするの?

残金はすべて町に返還します。



お金は適正に使われているの?

志免町議会では1円から領収書が必要で、報告書書類は議長が必要に応じて調査を行います。



令和3年度(4月～3月)政務活動費収支一覧表

(円)

氏名	交付額 (4月～3月)	支 出							合 計
		研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	公聴費	その他	
稲永 隆義	※条例に基づく交付限度額は24万円です。	120,000		123,120					243,120
岩下 多絵		15,000		63,706	25,757	110,000			214,463
亀崎 大介				5,425		231,660			237,085
木村 俊次				11,160					11,160
小森 弘美		57,140		6,116	4,290	8,671			76,217
藤瀬 康司					76,200	163,790			239,990
丸山 卓嗣						260,499			260,499
安河内 信宏				161,685	42,894				204,579
大熊 則雄					62,514				62,514
丸山 真智子		59,070			55,644	126,500			241,214
牛房 良嗣				141,455		61,414			202,869
大西 勇				50,040		41,600			91,640
古庄 信一郎				52,007		94,413			146,420
末藤 省三				63,200	97,080				160,280

※研究研修費…研究会若しくは研修会を開催するため又は他の団体の開催する研究会若しくは研修会に参加するための経費
 ※調査旅費…調査研究活動のために必要な先進地調査又は現地調査に要する経費
 ※資料作成費…調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
 ※資料購入費…調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する費用
 ※広報費…調査研究活動、議会活動及び町の政策について住民に報告しPRする経費
 ※公聴費…住民から町政及び議員の政策に対する要望及び意見を吸収するための会議等に要する経費
 ※その他…各項目の経費以外で議員の行う調査研究活動に必要な経費

一般会議を開催しました

一般会議は、町政全般にわたって、町民の皆さんと町議会議員が情報や意見を交換するために志免町議会基本条例に基づき設置する会議です。



- 団体名** まちの暮らしを見つめる住民の会
- 日時** 令和4年4月26日(火曜日)
- 場所** 庁舎4階 第1・2委員会室
- テーマ** 「公金の適正な執行・支出について」

- ① 契約事務の適正な執行について
- ② 「志免町職員等の旅費に関する条例」の住民監査請求・結果に基づく適正化について
- ③ 第1期中期財政計画の総括及び第2期中期財政計画の骨子

会議の詳細は志免町議会のホームページに掲載しています!



団体からの意見

- ① 令和2年11月臨時議会に上程された「電子黒板」の取得について、広く普及している製品をプロポーザル方式で購入する在り方に非常に疑問を持っている。また、予算の段階では180台だったのが購入する時点では227台となっており、予算執行に大きな問題があると考えている。
- ② 平成26年の旅費に関する住民監査請求への監査結果については、到底理解できるものではなく、承認しがたい。一夜の加算を支給しているのは志免町のみで他自治体と比較すると高額である。実費弁償の限度を大きく上回っており問題であると考えている。これまでも行政や議会に改善の要請を行ってきたが、対応に全く誠意が見られず残念。
- ③ 第1期中期財政計画(平成27～平成31年度)では、収支予測が23億1,775万円の赤字だったが、実績では25億734万円の黒字になっており、差額は48億2,510万円。赤字の予測のままでは、政策判断に影響してくるため、計画の見直しがあつてしかるべきだったのでは。

一般会議での意見交換をふまえ、議会では5月23日、6月7日、6月28日に
 全員協議会を開催し、以下の意見・提言をまとめました。

議会からの意見、提言

- ① 「電子黒板」取得の件で議会から指摘されたことを受け、町長は令和3年8月にプロポーザルマニュアルを改訂しているが、予算執行や入札に関しては、疑念を抱かせたり混乱を招くようなことがあつてはならない。今後は十分に注意を払い、緊張感を持って臨むよう議会として進言する。
- ② 日当の一夜の加算については、議会運営委員会において協議する。
- ③ 中期財政計画については、所管である総務文教常任委員会において、今後も注視していきたい。